

# 福島第一原子力発電所現地確認報告書

## 1 確認日

令和3年2月20日（土）

## 2 確認箇所

新事務本館

## 3 確認項目

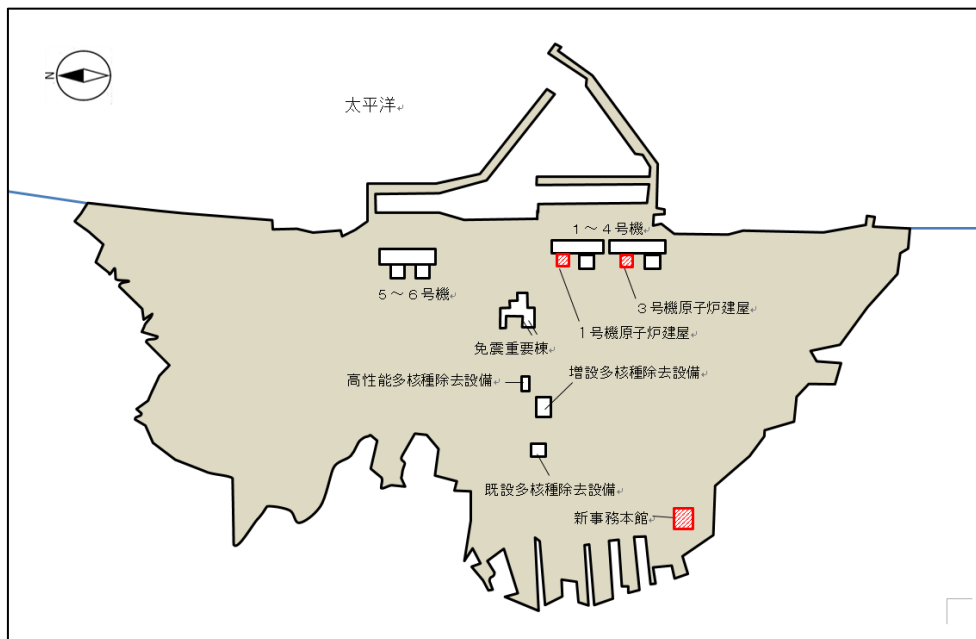
1号機及び3号機の原子炉格納容器水位低下の状況について

## 4 確認結果の概要

昨日（2月19日）の調査に引き続き1号機及び3号機原子炉格納容器（以下、PCVという。）の水位低下事象について新事務本館にて情報収集を行った。

現時点で判明している経緯として、東京電力は2月18日に1号機PCVの水位が15日以降から低下していることを確認した。また3号機原子炉格納容器においても2月17日から水位低下が確認された。

- ・1・3号機内の原子炉格納容器温度・圧力、放射性物質濃度、水素の濃度を確認したが、前日から有意な変動は確認されなかった。
- ・3号機のPCVの水位については2月14日時点と比較して低下していたが、前日と比べて大きな変動は見られなかった。
- ・東京電力によれば水位低下スピードについては3号機については鈍化しているとのこと。なお、1・3号機共に水位計が一定値を下回った時点で注水量を増加させるとのことであった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図